

オキドキニュース 4月号



二十四節季

清明(せいめい) 4日 清浄明潔の略といわれ、南東の風が吹くよい季節。

穀雨(こくう) 20日 穀物を育てる雨が降り、芽を出させるという意味。

おやつ喫茶

三月十日(日曜日)、食堂にて入所ご利用者様を対象に「おやつ喫茶」を催しました。ふだん召し上がる「おやつ」とは一味違い、職員もウエイター、ウエイトレスの装いに着替え、あらかじめ皆様には、メニューの中から好きな「おやつ」・「飲み物」を選んで頂き、職員がご注文の品を席まで運び召し上がっていただきました。

皆様には、多少なりとも喫茶店の雰囲気を感じてもらおうとすることができたようで、楽しい催しとなりました。



4種類おやつから選んで頂きました。
・桜のロールケーキ・桜もち風ムース
・桃のタルト・ショコラケーキ

合同消防訓練

三月十三日(水)午後一時三十分から、オキドキと災害時応援協定」を結んでいる、北伊奈自治会の総勢十五名が参加され、秋川消防署の立ち合いのもと「合同消防訓練」を行いました。
訓練は、夜間に「オキドキ三階」から出火した想定で開始し、まずは、職員による通報、初期消火、避難誘導の訓練を行いました。北伊奈自治会の皆様には、オキドキからの非常ベルの音を聞き施設に駆けつけ、職員の指示の下に、「ご利用者」を、建物からの避難後の介助などの支援を中心とした訓練が行いました。

訓練終了後、秋川消防署員から今回、訓練に参加された皆様は、真剣に取り組んで頂きました。特に夜間帯は、勤務者が少なく、実際の火災発生時には、地元の皆様の協力なくして、避難は出来ません。いかに落ち着いて行動するかが大切になってきます。

また、一度でも訓練をしたことがあるかないかで、災害に対しての心構えが全く違ってきます。「と講習を戴きました。
今回の「合同消防訓練」開催にあたり、準備段階から打合せ等に「協力を頂いた自治会長」、そして、「参加下さった北伊奈自治会の皆様」、本当に「協力ありがとうございました。」

オキドキ・北伊奈自治会
合同訓練の様子



令和6年度 オキドキ 井うまいもん DON DON

1月: ソースかつ丼
2月: ビビンパ丼
3月: あさりの玉子とじ丼
4月: キス天丼
5月: 衣笠丼
6月: 野菜たっぷりミート丼
7月: 豆蔵とひき肉のあんかけ丼
8月: オキドキ丼
9月: ダイバーズ丼
10月: 油麩(仙台製)丼
11月: 長崎ちゃんぽん丼
12月: とろろのせ丼

注: 写真はあくまでもイメージです。提供するものとは異なります。

令和6年度から「どんとうまいもん」を予定しています。お楽しみに！

介護保険証更新手続きはお早めに

ご利用者様のお住まいの区市町村から、有効期限二ヶ月前に介護保険証の更新手続きの書類が郵送されます。同封されている「介護保険(変更・更新)認定申請書」に必要事項を記入の上、速やかに区市町村にご提出して下さい。更新手続きが遅れて、認定有効期限が過ぎてしまいますと、要介護度が確定しないため、保険請求、利用料の請求、今後の方向性の支援が出来ません。また、介護認定の結果「要支援」と認定された場合は、入所の継続が出来ず退所となりますので、介護保険証更新手続きは、必ず期限内にお願いします。

4月18日 昼食に提供!



あさいの玉子とじ丼

写真はあくまでもイメージです。

あんぱんの日

四月四日は「あんぱんの日」ってご存知でしたか。今回は「あんぱん」を「紹介させていただきます。

木村屋總本店の創業者の木村安兵衛、英三郎の親子は、日本人がどうすれば、パンを食べるのか」と考え抜き、日本人の嗜好に合わせた、米と麴と水からつくられた酒種酵母菌の生地開発に成功。以来、この酒種の研究を重ね、明治七年に酒まんじゅうにヒントを得て、パンに餡を入れて焼く、あんぱんを考案しました。

木村安兵衛は明治天皇の侍従である山岡鉄舟と友人でしたが、当時、試食した山岡鉄舟があんぱんを気に入りました。そこで明治八年四月四日に、明治天皇が東京向島にある水戸藩のお屋敷にお花見の際に、鉄舟がお茶うけとしてあんぱん出すように推薦したようです。

そして、その時には奈良・吉野山から取り寄せた八重桜の塩漬けを埋め込んだ、桜あんぱんが上納されました。

明治天皇・皇后陛下とともに非常にお気に召されたため、宮内庁の御用達になりました。

このような出来事を経て木村屋のあんぱん全国に広まったと言われており、そのきっかけとなった四月四日が「初めて明治天皇に木村屋のあんぱんが献上された日」に由来する記念日として制定されたそうです。